

(1) 対象事業について

1	市政功労者表彰・頌徳会・名誉市民事業	新春のつどい:自分自身も毎年利用・活用している。継続すべき。
2	市政功労者表彰・頌徳会・名誉市民事業	①. 身内の者が市政功労者表彰をいただいたが、記念品等が多く、少し削減しても良いと思った。又、選考段階で、各団体が功績に疑問がある人まで競って推挙すると聞いている。対象者の基準を明確に、又、対象者には後日アンケート等で感想を聞くのも良いのではないか。
3	市政功労者表彰・頌徳会・名誉市民事業	(1-1、-9、-10)委託先は専門職や重要度以外は市民レベル・シルバー人材・ボランティアなど、市は団体の窓口で全体の把握と舵取りが必要と思う。
4	こども安全パトロール	青パトが巡回している時間が不明で、子ども会館によく止まっているのはなぜでしょう？
5	こども安全パトロール	②. 「こども安全パトロール」「深夜花火パトロール」など警察の人にパトロール(犯罪防止)を任せるということは？警察の仕事だと思う。
6	子ども会館の運営	子どもの家:今後も改善しつつ拡充すべき。 子ども会館:民間委託し、委託金額を適正にアップ。
7	子ども会館の運営	例えば、子どもの家と会館が両方必要か？
8	成人のつどい事業	成人のつどい:障害のある方も参加できる仕組み必須。
9	自主防災組織活動育成費補助金	防災も消防署もやっていると思われるので。
10	教職員福利厚生事業委託料	教職員福利厚生は民間では内容が悪くなりシビアになっている所も多い。個人の費用で行うべきです。公務員の就労時間は短く、休みも十分とれて、給料も十分安定しているはず。
11	教職員福利厚生事業委託料	教職員福利厚生事業委託料について。この事業の実施よりも、むしろ教職員の日々の健康管理(過労やモンスターペアレントなどによる、肉体&精神のケア)や、複雑な事務作業の軽減に務めるべき。公私ともに教職員に余裕を持たせた方が、子供と接する時間が増え、好ましい教育環境が整うと思われる。
12	学校技能員非常勤嘱託員	1-8~-11はトータルとして再検討すべきと思う。
13	小学校警備委託業務	1-8~-11はトータルとして再検討すべきと思う。
14	小学校警備業務委託	(1-1、-9、-10)委託先は専門職や重要度以外は市民レベル・シルバー人材・ボランティアなど、市は団体の窓口で全体の把握と舵取りが必要と思う。
15	学校施設アラーム等警備業務委託	1-8~-11はトータルとして再検討すべきと思う。
16	学校施設アラーム等警備業務委託	(1-1、-9、-10)委託先は専門職や重要度以外は市民レベル・シルバー人材・ボランティアなど、市は団体の窓口で全体の把握と舵取りが必要と思う。
17	学校施設管理業務委託	1-8~-11はトータルとして再検討すべきと思う。
18	生ごみ処理機購入費補助金	2-1 生ごみ処理機:私も購入した者の一人です。数年前から使用して居りません。近隣でも使用している家は見あたりません。単に電気料金だけの問題ではなく使用する事により、うるさい音と何より温暖化に追い撃ちをかけている事になると思いませんか。不用になったからと云って処分すれば又、処分料もかかりますよね。もっと良い策はなかったのでしょうか。
19	深夜花火巡回警備業務	②. 「こども安全パトロール」「深夜花火パトロール」など警察の人にパトロール(犯罪防止)を任せるということは？警察の仕事だと思う。
20	再生利用施設啓発事業	(2-3)市のクリーンセンターに引越しやその他で持ち込まれるものの中で、衣料や家具などの新しく使えるものは、必要とする人に回せないのか。
21	緑化啓発に関する業務委託	該当ページ18について。「放置されている森林保全に特化すべき」との仕分人のコメントに賛成します。台山の森林も手入れが足りず、荒れています。

22	観光振興支援事業	2-5 観光振興支援について 世界遺産登録に向けての取組をも含めて、「古都鎌倉」のイメージにふさわしい事業内容を検討して欲しいと思います。街並み等も、観光客と同時に住民にとっても散策にふさわしい環境をととのえてゆく方が将来的には良いのでは。単発的なフェスティバルや花火等は民間にまかせるべきだと思います。
23	観光振興支援事業	このことは事業番号2-5「観光支援・・・」にも言える、「俳句&ハイク」を「これが観光客誘致に効果があるのか云々」も、観光事業は総合事業だと現実を知らない意見だ。鎌倉は観光文化都市だということをお忘れではない。
24	鎌倉青果地方卸売市場関係補助金	鎌倉青果地方卸売市場関係補助費に関して 目的一新鮮で安全な野菜果物等、市民に安全供給する為とある。しかし卸売市場迄、買だめ出来ない野菜類を交通費往復(モノレール+JR 960円 バス+JR 800円)かけて迄買物するメリット、どこにあるのだろうか。絵に描いた餅同様。老齢の身になると近くの地域に沢山の売店があれば助かる。以前テレビで観たのだが遠方から業者がまとめ買いするので欲しい物が手に入らないと聞く。近くに住む者以外は無縁の事業だ。
25	鎌倉青果地方卸売市場関係補助金	(青果地方卸売市場・どこにあるのか知らない)
26	鎌倉市交通安全対策協議会補助金	交通安全対策は警察もやっているだろうし。
27	小児医療助成事業	②. 小児科に勤務経験があり、以前から(乳)を使つてのコンビニ受診はムダであると感じていた。
28	小児医療助成事業	小児医療助成は所得に応じてサービスを。単なる虫さされ、旅行に行つてかぜをひくと困るから無料にとDr.に処方箋を書いてもらう親が多いのに驚いたことあり。(医療機関に務めていた経験より)
29	小児医療助成事業	私の子どもは3歳です。医療費の無料制度のおかげで安心して(お金の心配なく)病院に早めにつれていけるので長引くことなく助かっています。母に聞くとき私を育てた頃は無料ではなかったのだから、給料日前でお金がなくて病院へ行くのをためらったために熱性けいれんを起こした私を救急車であわてて病院へつれて行ったことがあったそうです。 所得制限をつけるとギリギリでひっかかった人は不満を感じるし、子どもは社会の子として大切に育てるといふ発想で考えてほしいのにそういう意見を言ってくれる人は仕分け人の方にはいなくて、コンビニ受診を批判したり悲しいですね!! コンビニの様に早目に受診することは良いことだとばかりつけの小児科の先生も言っています。
30	小児医療助成事業	小児医療費助成事業における所得制限については世帯主の所得で制限をつけることになっているが、今は共働きが当たり前のだから、制限をするなら世帯収入で制限を設定すべきである。
31	二次救急医療確保対策事業	「No3-2 二次救急医療」の「二次」の意味が分かりませんでした。
32	二次救急医療確保対策事業	二次救急医療 充実させて欲しい。幼児・高齢者のために。
33	二次救急医療確保対策事業	③. 「救急医療」ある日の祭日、急に足を痛め、救急センターにTELし、何度も何度も何度もかけ直したが結局誰も出てくれなかった。仕方なく(痛みが激しくなり)電話帳からあちこちの医療機関にTEL。やっと探し当て、行った(「命に別状ない」という確信のため、救急車は呼びたくなかった)。何のための「救急センター」なのか分からなかった。
34	二次救急医療確保対策事業	また救命医療やキット健康診査など人命に関わる事業に対する項目があったが、それ故に素人には知識がなく荷が重かった。
35	キット健康診査事業	キット健康診査について:私は医療従事者ですが、この健診ならばまず受診しないと思います。このままでは受診率も上がらないし廃止すべきではないかと思います。
36	キット健康診査事業	また救命医療やキット健康診査など人命に関わる事業に対する項目があったが、それ故に素人には知識がなく荷が重かった。
37	キット健康診査事業	また成人健康診査事業でも偶数年とありますが、毎年行うべきだと思います。
38	高齢者割引乗車証等購入費補助金	事業名をはじめて文書にて知る内容があり、はたしてこれが必要なのか、不要なのか判断し兼ねることがあった。高齢者入浴助成事業、高齢者割引乗車証助成金などは高齢者生活保護受給者にとってはとても重要なものであるため一元的にわりきることはできないと感じた。

39	高齢者割引乗車証等購入費補助金	3-5 高齢者割引乗車券の補助方法に付、早急に改善してほしい。 85才
40	高齢者割引乗車証等購入費補助金	高齢者割引乗車証補助金(3-5)について 仕分人は〈不要〉が圧倒的だったが、これは市の目的〈引きこもり防止〉が曖昧であることから起こっている。東京や大都市は都営・市営の交通機関があり、都民・市民はその恩恵に浴しているが、鎌倉市にはそれがない。江ノ電・モノレール等は割高であり、書店・図書館・その他の会合へ出かけるとき、この制度は年金生活者には有難い。長年市に税金を払ってきたものとして、存続を主張したい。(老いの繰りごとに近いが・・・)
41	高齢者割引乗車証等購入費補助金	No.3-5: 居住50~60年、諸納税も納めて参りました。倅い健康にて、まだまだ知的勉学をしている身、高齢者が全引きこもりとは限りません。微々たり乍ら市にも貢献して来ていると自負して居ります。3-5を廃止しない様お願いします。
42	高齢者割引乗車証等購入費補助金	バスの割引についても国民年金だけで暮らす1人(独居老人)の方には必要ですが、普通に暮らせるお年寄りには必要ありませんので、すべてをアンケートで不要とは書けませんでした。大町は裕福な方と5万円の年金だけで暮らす高齢の方の格差がとても多いと聞いております。
43	高齢者割引乗車証等購入費補助金	たとえば、「引きこもり防止にどれだけの効果があるのか」との指摘は、高齢化社会を知らない者の意見だ。近隣の厚木市の例しか記載がないが、横浜市の例も挙げるべきだ。当市は極めて高齢者が多く急増していく。自動車がないと日常に支障がある地域が多く加齢による車廃止も増加しバス利用の度合いは増える。こうした現実を把握しているのか。高齢者が日頃外出することの重要性は、その立場になれば痛感するだろう。決して計算で答えが出るものではない。
44	高齢者割引乗車証等購入費補助金	(3-5、-6、-7、-8、-9、-10)これからは私を含め高齢者は多くなる一方、市として抜本的にあらゆる面から対策を考えるべきと思う。
45	高齢者割引乗車証等購入費補助金	・高齢者割引乗車券補助は、東京・横浜にくらべ助成額がひくいと思います。殆どの人が(通院・外出のために)必要と思っている様です。又、以前は教養センター行きのバスが無料だったのに今はなくなりました。是非続けてください。よろしくお願いします。
46	鎌倉市シルバー人材センター運営費補助金	シルバー人材センターの事業費315,070千円の内訳が不明瞭である。
47	鎌倉市シルバー人材センター運営費補助金	(3-5、-6、-7、-8、-9、-10)これからは私を含め高齢者は多くなる一方、市として抜本的にあらゆる面から対策を考えるべきと思う。
48	配食サービス事業	(3-5、-6、-7、-8、-9、-10)これからは私を含め高齢者は多くなる一方、市として抜本的にあらゆる面から対策を考えるべきと思う。
49	高齢者入浴助成事業	①。銭湯文化は大切にしてほしいので、事業所への助成や利用者の拡充に税金が使われていいと思います。でも、レクリエーションサービスとなると、好みの問題になるので、あまり立ち入ってほしくないです。
50	高齢者入浴助成事業	・入浴助成は一部の人だけ利用している現状で、殆どの人が利用していないと思います。
51	高齢者入浴助成事業	「高齢者入浴云々」いくつも補助があるようだが、元気な人だけが優遇されているように感じる。(内容がよくわからない)入りたくても入れない人に対する補助というなら、理解できるが。
52	高齢者入浴助成事業	でも、銭湯と、老人福祉センターのくだりを読んで、銭湯は平らな場所にあるけれど、老人福祉センターはちゅうちょするお年寄りのいるのではと思うような山の中ばかりな気がしましたが。
53	高齢者入浴助成事業	事業名をはじめて文書にて知る内容があり、はたしてこれが必要なのか、不要なのか判断しかねることがあった。高齢者入浴助成事業、高齢者割引乗車証助成金などは高齢者生活保護受給者にとってはとても重要なものであるため一元的にわりきることはできないと感じた。
54	高齢者入浴助成事業	銭湯は近くにない人にとっては全く利点がない。
55	高齢者入浴助成事業	(3-5、-6、-7、-8、-9、-10)これからは私を含め高齢者は多くなる一方、市として抜本的にあらゆる面から対策を考えるべきと思う。
56	デイ銭湯事業	①。銭湯文化は大切にしてほしいので、事業所への助成や利用者の拡充に税金が使われていいと思います。でも、レクリエーションサービスとなると、好みの問題になるので、あまり立ち入ってほしくないです。

57	デイ銭湯事業	銭湯は近くにない人にとっては全く利点がない。
58	デイ銭湯事業	(3-5、-6、-7、-8、-9、-10)これからは私を含め高齢者は多くなる一方、市として抜本的にあらゆる面から対策を考えるべきと思う。
59	公衆浴場設備整備費補助金	①. 銭湯文化は大切にしてほしいので、事業所への助成や利用者の拡充に税金が使われていいと思います。でも、レクリエーションサービスとなると、好みの問題になるので、あまり立ち入ってほしくないです。
60	公衆浴場設備整備費補助金	銭湯は近くにない人にとっては全く利点がない。
61	公衆浴場設備整備費補助金	(3-5、-6、-7、-8、-9、-10)これからは私を含め高齢者は多くなる一方、市として抜本的にあらゆる面から対策を考えるべきと思う。